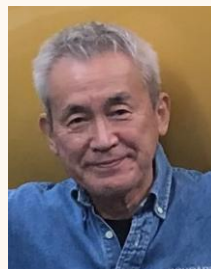


会長通信～活動報告～

半田市シルバー人材センター会長の活動報告を「会長通信～活動報告～」として
会員のみなさま向け、不定期ですが報告させていただきます。

<会長就任のご挨拶>

会員のみなさま。令和 8 年度定時総会では、理事再任議決をいただきありがとうございました。総会終了後の臨時理事会において、引き続き会長就任をご承認いただき、第 11 代目の会長としてお仕事をさせていただくことになりました。新理事会及び事務局と一丸となり、人材センター運営に尽力させていただきます。
どうぞよろしくお願いいたします。



総会当日は、二つの台風が日本列島に連続して接近する最悪の気象状況の中、ちょうど二つの台風の狭間に定時総会を開催することができ、みなさまの議事進行へのご協力もあり、無事終わらせることができました。足元が悪い中ご出席いただきました会員のみなさま及び公務ご多忙中にも関わらず、ご列席いただきましたご来賓のみなさまに感謝申し上げます。ありがとうございました。
定時総会の冒頭の会長あいさつを掲載させていただきますので、ぜひご一読ください。
ご意見やご要望等がございましたら、お寄せください。

…略…

今、日本では、例を見ない少子高齢社会を迎えています。

先日、厚生労働省の発表によりますと、昨年度の特殊出生率は 1.14 で、10 年連続の減少となりました。
日本の人口を長期的に維持するための水準である「人口置換水準」は、2.07 とされており、このままの比率で減少を続けると、30 年後には、日本の人口は、1 億人を割り込むと、推計されています。

また、内閣府刊行の令和 7 年版高齢社会白書では、日本の人口に占める、65 歳以上の割合は 29.3%。実に国民の約 3 人に 1 人が高齢者という時代を迎えております。

そして、この白書の中では、労働人口総数に占める、65 歳以上の割合は、13.6%と、毎年上昇傾向にあると調査報告されています。愛知県労働局によりますと働く意欲のある高齢者が、年々増え職業安定所での、求職者数の約 3 割が、高齢者になってきている、という報告もありました。

これらのことから、高齢者が、労働力として、地域社会を支える大きな力になってきていることが、数値的にも明確になっています。このような社会情勢において、高齢者就業支援を担っている、シルバー人材センター事業は、地域社会にとって非常に重要な存在になっていることと、今後、センターへの期待もさらに高まっていくものだと思います。

半田市シルバー人材センターにおいても、地域社会からのご期待に応えるため、会員のみなさまの長年培ってこられた、経験や、技術・技能を生かし、生きがいの充実と、地域に貢献できる重要な役割を担っていただきますよう、その環境づくりをし、新たな会員の加入促進や就業機会の拡大に引き続き努めてまいりたいと思っております。…略…

最後になりますが、ご就業をしていただくにあたり、二つ、お願いを申し上げ、挨拶とさせていただきますと思います。

一つは、「**危機回避就業のお願い**」です。広い視野と危機予測を常にお持ちいただきどんな危機が起こるかを事前に予測し、その対処方法をご認識の上で、就業をしていただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

二つ目は、「**健康第一就業のお願い**」です。ご自身の身体の安全を第一に考え無理をせず、常にご自身に「大丈夫かどうか」をまず問いかけてから、就業をしていただきますようお願いいたします。

「**危機回避就業**」、「**健康第一就業**」、どうぞよろしくお願いいたします。…略…